国民軽視の安倍内閣

臨時国会の開会拒む

例年行われている臨時国会が、安倍首相の外遊日程を理由に開かれない方向が明確になっています。国民への説明が求められる問題が山積している中、通常国会の閉会以降、三か月以上も国会を開かないままに国政を行おうとする政府の姿勢は、国民と国会の軽視でしかありません。

■課題山積の国会

国会で議論が求められる課題は少なくありません。

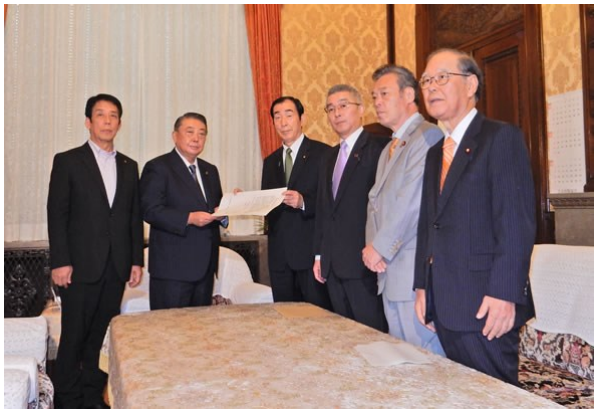
戦争法に対する不安が広がるばかりか、何より、安倍首相自身が「一億総活躍社会」と今後の政権運営のスローガンを打ち上げ、内閣改造まで行い担当大臣を含めて多くの閣僚を新任してきているのです。内閣改造を行い、所信表明すら行わないなど、あり得ないことです。

しかも、これまで全く秘密裏に交渉されてきたＴＰＰが合意され、今後、国会承認が必要となっている中ですから、なおのことです。

■許されない国民軽視

国会は、利点やリスクをより明確にし、国民に情報を提供する極めて重要な議論の場です。

一文句を言わず黙って従っていればいい」とでも考えているのでしょうか？　議論を避けることは、国民を軽視しているとしか言いようはありません。安倍内閣は一刻も早く臨時国会を召集すべきです。



臨時国会の召集を大島衆議院議長に要請する野党国対委員長＝10月21日午前、衆院内

いっしょに政治を変えましょう!

入党のご案内

■政治や社会への不満・不安の声があちこちから聞こえます。「平和、自由、平等、共生」の理念のもと、いっしょに政治を変えるため、皆さんに社民党への参加を呼びかけます。

■社民党には、さまざまな立場、個性の方々と幅広く結びあうために党員と協力党員の二つの党員制度があります。あなたの条件に合わせてどちらかを選択していただきます。お問い合わせは下記までご連絡ください。

社民党の主な定期出版物

「社会新報」

発行概要
週刊／毎週水曜日発行
ダブロイド判12ページ

購読料
1カ月　700円

「月刊社会民主」

発行概要
月刊
B5判／64ページ

購読料
1冊　630円

【問い合わせ】
社民党広島県連合
広島市中区鉄砲町４－７
電話082－221－2768　ＦＡＸ082－223－2021